

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター

第四期中期目標期間業務実績評価に係る評価委員会の意見について

- 1 第四期中期目標期間における地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（以下「都産技研」という。）の業務の状況は、「優れた業務の達成状況にある」と認められる。評価の決定に際しては、次の点について留意されたい。
 - ・ 外部資金導入研究について、第四期中期目標期間における採択件数と歳入総額は高水準となり、評価できる。引き続き、組織を挙げた取組を行うことで適切な実績を上げ、中小企業への支援内容の充実につなげることを期待する。
 - ・ 知的財産については、第四期中期目標期間において、実施許諾の件数を着実に伸ばし、中小企業の製品開発につなげている点が評価できる。今後も基盤研究や共同研究の成果を充実させることで、優れた知的財産が創出されることを期待する。
 - ・ 技術セミナーや講習会について、社会動向や受講者のニーズを踏まえ、オンデマンド等の多様な手法で実施した。今後も企業のニーズに応じた取組を積極的に展開し、中小企業の産業人材育成に寄与することを望む。
- 2 第五期中期目標における事業展開に向けては、都産技研が次の取組を推進することを期待する。
 - ・ AI等の進化するDX分野の技術を有効に活用し、製品化・事業化に向けた支援や業務運営の効率化につなげることを期待する。
 - ・ リスクマネジメントの観点から、企業の信頼性や安全保障上のリスクを踏まえ支援を実施することが望まれる。